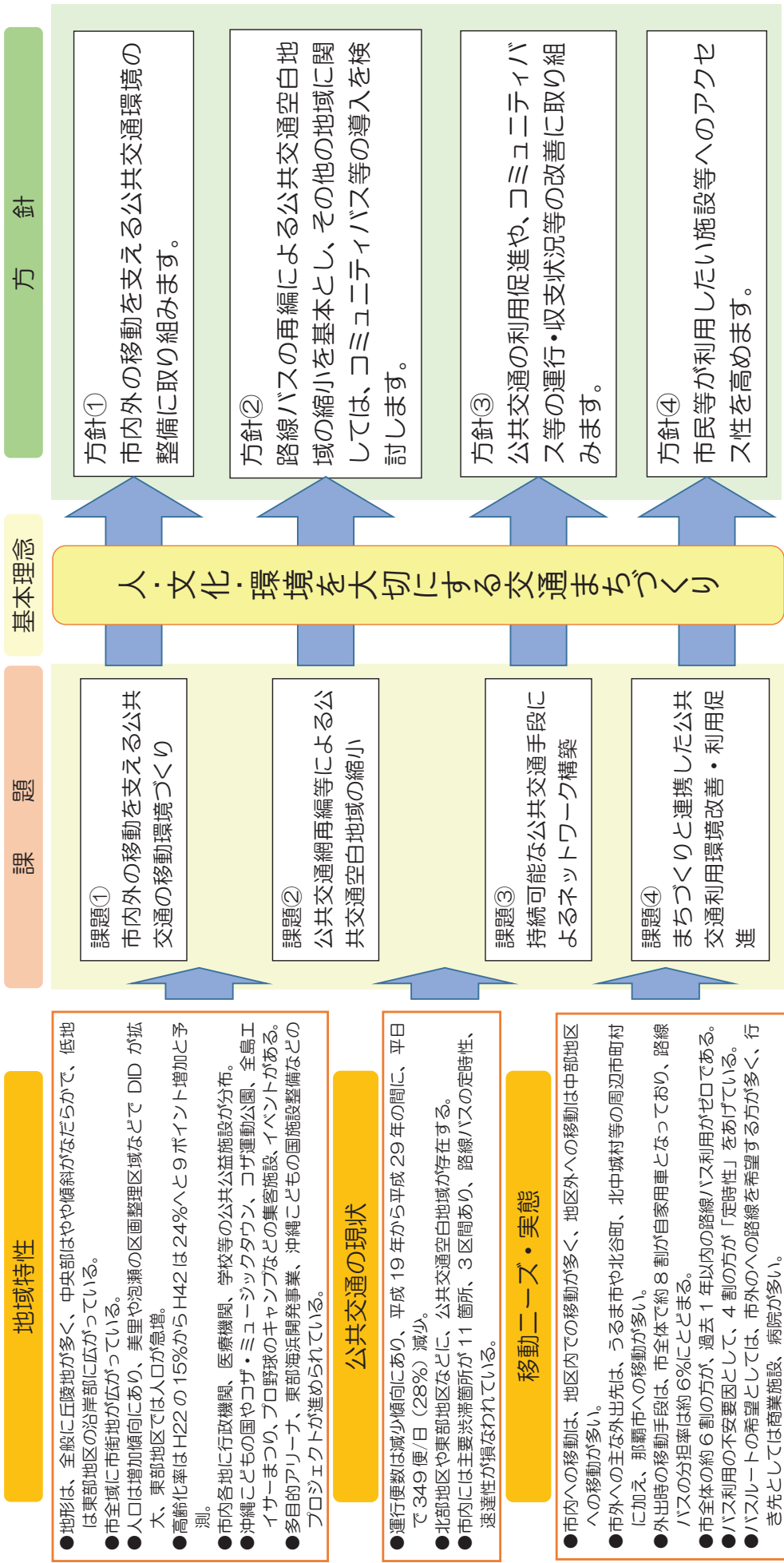


## 第7章 基本方針

### 1 基本理念及び方針

沖縄市交通基本計画・総合交通戦略に示されている「人・文化・環境を大切にす交通まちづくり」を基本理念に、4つの方針のもと公共交通網の形成を図ります。

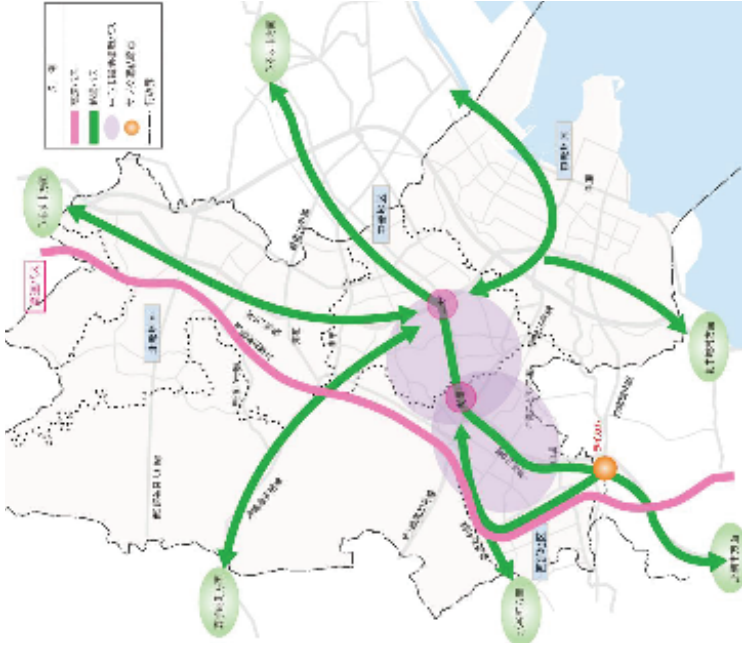


## 2 再編の考え方

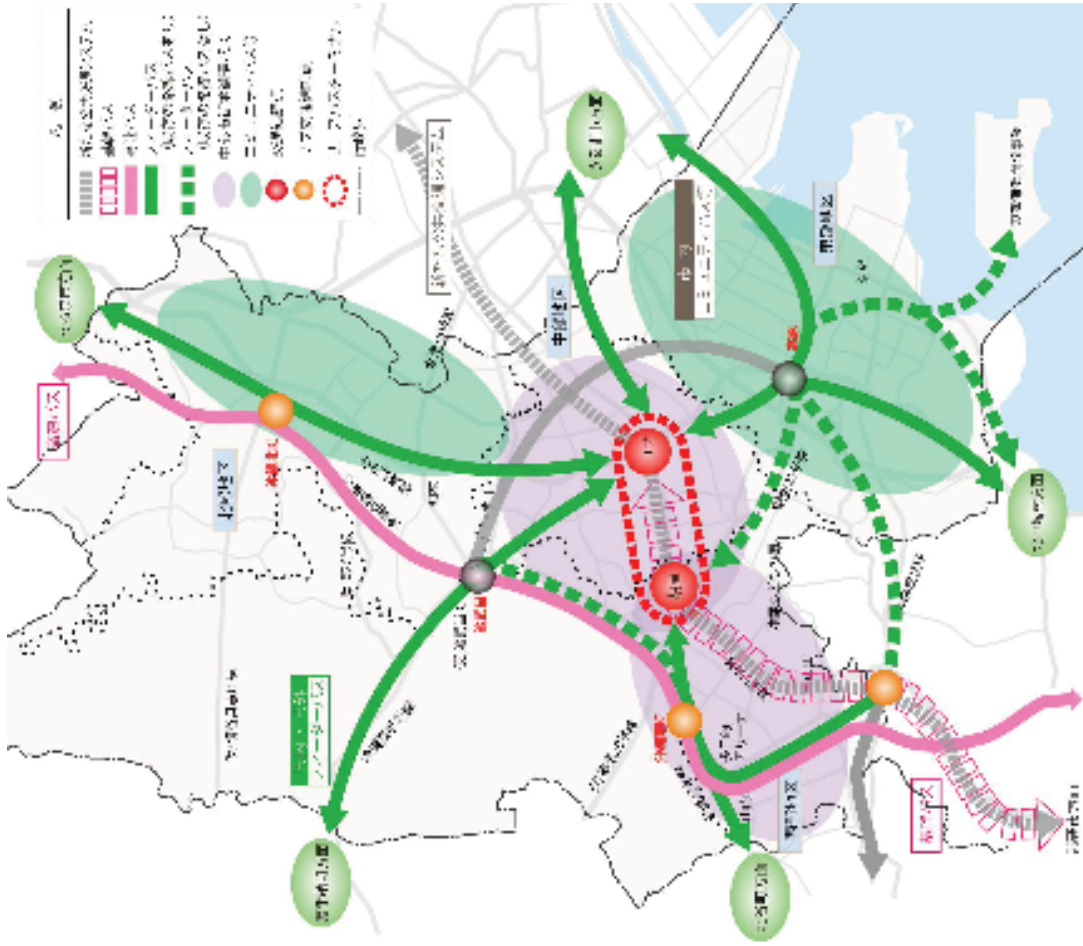
方針①～④は、公共交通網再編に関する方針であり、再編は、以下の考えのもとすすめます。

- 既存の公共交通の活用を基本に、空白地域や空白時間帯の解消を図ります。
- 市の中心部に、交通結節点（リニアバスターミナル含む）を整備することを基本とし、長大路線の分割、フィーダー化等により効率性を高めます。
- 既存バス路線のコザー那覇バスターミナル間結ぶ「基幹バス」を軸に交通ネットワークを再編します。（再編時は、交通結節点～那覇バスターミナルを基幹バスで結びます）
- 交通結節点に基幹バスの他、高速バス、周辺市町村を結ぶ路線バス、コミュニティバス等を発着させ、乗り継ぎ利便性を高めます。
- 再編にあたっては、各系統の役割を明確にし、役割に応じたルートやダイヤの見直しを行います。

### 現状



### 将来



※本図は沖縄市交通基本計画に示されている20年後のイメージをもとに作成している。着色した取組は、本計画の対象期間である2025年度までの着手を、グレーの取組はそれ以降での着手を想定している。なお、緑の破線で示したフィーダーバスは、現在路線バスが運行されていない路線を示す。

図7-1.公共交通網の再編イメージ